

# 地域医療薬局学講座セミナー

## 第28回 簡易懸濁法を用いた経管投薬法

嚥下障害により錠剤やカプセル剤が飲めない患者さんの薬は粉末状にして服用したり経管栄養チューブに注入して投薬します。しかし、粉碎により薬が変質したり、投与量がロスするなど様々な問題が生じることがあります。倉田なおみ先生が発案した簡易懸濁法は、錠剤・カプセル剤を投与の直前にそのままの形で懸濁して用いるため、つぶし調剤のデメリットを大きく減らす画期的な投薬法です。今回は、実習により実際に体験していただきます。

### <セミナー内容>

- ① 簡易懸濁法の考え方・手技(講義)
- ② 簡易懸濁法を用いた実際の投与方法(実習)

座長：鍋島 俊隆(名城大学薬学部 地域医療薬局学講座 特任教授  
NPO法人 医薬品適正使用推進機構 理事長)

講師：倉田 なおみ先生

(昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 地域医療薬学部門 教授)

日時：平成26年10月26日(日)  
14:00~17:00  
(受付13:30~)

会場：名城大学八事キャンパス7号館  
3F「実習室」

※公共交通機関でお越し下さい。

セミナー参加費用 **無料**

※薬剤師の方には(財)日本薬剤師研修センターの研修受講シール2単位を授与致します。(3時間受講した方)



お申し込みは、地域医療薬局学講座ホームページ「セミナー案内」から

<http://www.ccp-koza-meijo-u.jp/seminar>

地域医療薬局学

検索

問い合わせ先：

名城大学薬学部 地域医療薬局学講座

TEL：052-839-2756

主催：名城大学薬学部 地域医療薬局学講座

共催：NPO法人 医薬品適正使用推進機構  
簡易懸濁法研究会